あなたにも届けたい。串間のめぐみ、 串間のぬくもり。串間の魅力を。



平成29年度決算 串間市連結財務諸表を公表します。

## 住民一人当たり連結貸借対照表

### 資産の部…本市の財産

# 平成28年度決算

※平成29年4月1日現在本市推計人口 (18,179人)による

2,489.0(千円)

平成29年度決算 ※平成30年4月1日現在本市推計人口 (17,801人)による

2,481.0(千円)

【良い】対前年度8.0(千円)減!



### 負債の部…本市の借金

平成28年度決算

1,002.7 (千円)

平成29年度決算

1,025.3(千円)

【注意】対前年度 22.6(千円)増!

### 純資産の部…本市の支払済額

平成28年度決算

1,486.3(千円)

平成29年度決算

1.455.7(壬円)

【注意】对前年度30.6(千円)減!





# 貸借対照表

~串間市が現在持っている財産と借金~

住民の皆様にとって、少しでもることでこれらの課題に関して、企業会計の考え方を取り入れ今回作成した財務諸表では、 分かりやすくなるよう配慮さ任民の皆様にとって、少しでも

れている一方で、出)が非常に分かりやすく書度の現金の入りと出(歳入とりまでの決算書類では、毎

本市の住民一人当たりの「借金」は「増化」しています。これは、 「将来世代の負担が増えた」事を意味します。

本市の「財産」は「減少」しています。主な減少要因は「人口減 少」及び「公共施設の老朽化」によるものと考えられます。

※平成28年度は平成29年4月1日時点の住民基本台帳推計人口、平成29年度につ いては平成30年4月1日時点の住民基本台帳推計人口を採用しています。



# 行政コスト計算書

~串間市で一年間に発生するコスト~

確認ください。

一学の公表する「連結財産」という観点から分類していいう観点から分類していいう観点から分類していいが、具体的な説明にないが、関係的な説明をごめば、発生したコーストを「お金の使い道」と

本市の一年間の支出の本市の一年間の支出の本市の一年間の支出を計りた。資産の形成(土地を建物や工作物(道路や上建物や工作物(道路や上が、すなわち「減価償か、基金の積が、すなわち「減価償力」に伴う「スト等も計との対象となります。

本市の連結対象団体には、一般会計の他に、日頃利用する上水道会計や病院会計といった特別会計の他に、本市が負担金(補助金)を拠出するごみ処理等一部事務組合や社会福祉協議会も含まれます。

※簡易水道事業会計については、水道事業会計に統合される予定となっているため、連結対象会計から除外しております。

# 住民一人当たり連結行政コスト計算書

※平成30年4月1日現在本市推計人口(17.801人)による

平成29年度決算

人にかかるコスト



197.5(千円) 【注意】前年度比6.3(千円)

本市職員の人件費に関連する費用が 含まれます。今後の定員適正化ととも に、業務効率の向上を図ります。

物にかかるコスト



258.1(千円) 【良い】対前年度0.2(千円)

建物や道路に関する維持補修費や光 熱水費などが含まれます。

移転支出コスト



739.7(千円)
【注意】前年度32.7(千円)

高齢者や障がい者、子ども、生活保護 受給者に対する各種支援や各種団体 に対する補助金が含まれます。

その他のコスト



50.2(千円) 【注意】前年度6.8(千円)增

借金の利息や災害復旧に関する 費用などが含まれます。

収益



136.7(千円) 【良い】対前年度9.7(千円)

一年間の収入ですが、地方税や地 方交付税、国や県からの補助金は 含まれません。

| 一般会計     | 国民健康保険事業(事業勘定)            |
|----------|---------------------------|
| 市木診療所事業  | 介護保険事業(保険事業勘定)            |
| 水道事業     | 後期高齢者医療事業(市町村)            |
| 病院事業     | 日南串間広域不燃物処理組合             |
| ※簡易水道事業  | 宮崎県自治会館管理組合               |
| 公共下水道事業  | 宮崎県後期高齢者医療広域連合<br>(一般•後期) |
| 農業集落排水事業 | 串間市社会福祉協議会                |
| 漁業集落排水事業 | 串間市の連結対象会計・団体             |